

9月定例月議会における議案に対する意見募集

No.3 住居地等記録端末整備費（戸籍住民基本台帳事務費）

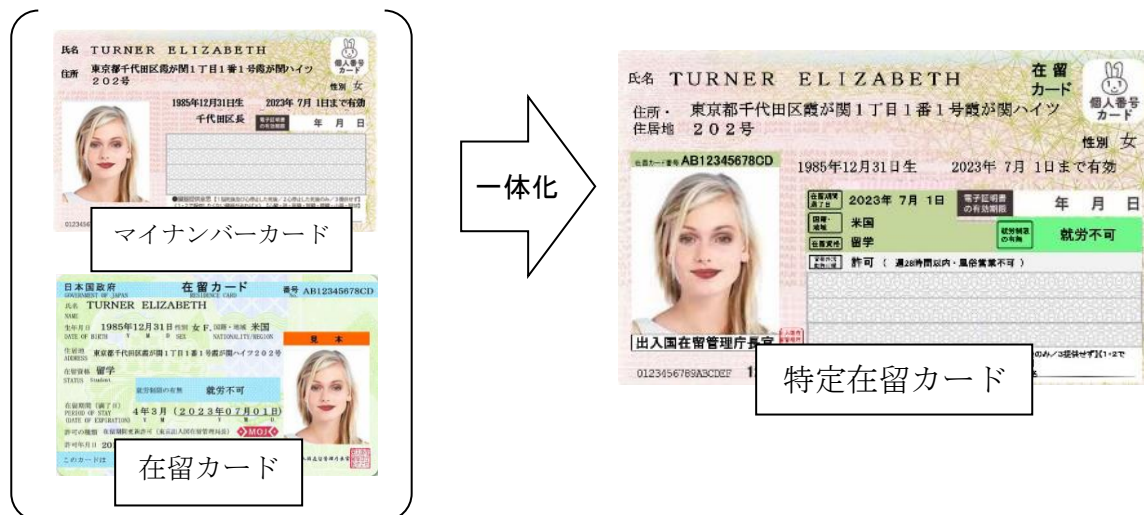
出入国在留管理庁から委託されている中長期在留者（※）住居地届出受理等の事務を適正・円滑に遂行し、在留外国人の公正な管理を行おうとするものです。

（※）中長期在留者…3か月を超える在留期間が決定された方及び永住者。

今回の事業に対するご意見を募集します。

1. 内容

- (1) 住居地等記録端末及びＩＣカードリーダーライタの導入 7, 205千円
マイナンバーカードと在留カードを一体化した特定在留カードの運用が令和8年6月までに開始されることとともない、特定在留カード等のＩＣチップへ在留外国人の住居地等の情報を記録するための端末及びＩＣカードリーダーライタを、市民課及び地区市民センター等に26台配備する。
- (2) 住居地等記録端末保守業務委託 165千円
端末のセキュリティソフト等のアップデート作業に関する保守業務を委託する。



2. 補正予算額

7, 370千円

(財源内訳) 国庫支出金 (10/10) 7, 370千円

3. 債務負担行為（追加）

- 住居地等記録端末保守業務委託費
限度額 3, 135千円
期 間 令和7年度から令和12年度まで